

西駅公共地下通路を公開

6月
供用へ向け作業急ピッチ

鹿児島市

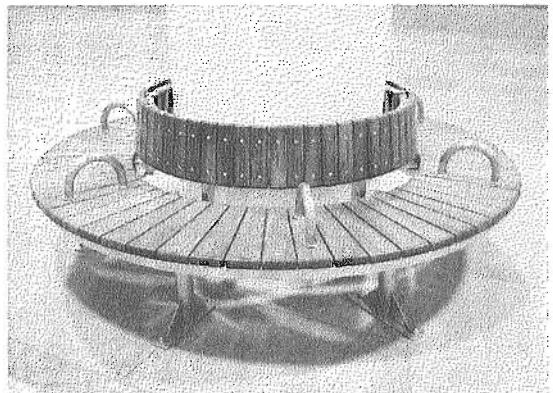
鹿児島市は3月13日の
九州新幹線開業を1ヶ月
後に迎えた13日、同市の
JR西鹿児島駅東口駅前

広場で施工中の公共地下
通路(市施工分)をマス
コミ各社に公開した。

鹿児島で初となる公共
(ダイエー西鹿児島駅前)



施工中の公共地下通路(上)と休憩用のいす



=鹿児島市のJR西鹿児島駅東口駅前広場で

地下通路は、西駅と県道
及び軌道敷を挟んで向か
い側にあるキャンセル
(ダイエー西鹿児島駅前)

の地下広場を含めて約2
100平方㍍となり、建
築(内装)と設備(照明
等)の工事が終了し、サ
イン(案内標識)の取り
付けなどを残すのみとな
っている。

主な特徴としては、昼
光を取り入れて明るくす
るために地上面にガラス
ブロックを設置したほか、
市議会の要請を受けて円
柱に休憩用のいすを設置。
また、床タイルを使用し
た自然石には化石も見ら
れるほか、新築された交
番は地表のみならず地下
にも窓口を設け、壁面の
ギャラリーには市民の生
涯学習作品等が展示され
る。

また、湧水などが発生
する。

いたしまして」と語った。

建設地は、鹿児島市平

が13日、鹿児島市の現地
で開かれ、関係者らは竣
工までの無事故無災害を
祈願した。

これは地方公共団体の
優良建築物等整備事業に
基づくプロジェクトで、
地鎮祭には、施主の(株)富
士開発(小尾社長・神
奈川県横浜市)や施工の
飛島建設(株)、設計の(株)
イールド設計、鹿児島市
都市開発課の関係者ら約
30人が出席した。

小尾社長は「この建物
は、鹿児島市の指導のも
と市民の皆様に豊かで幸
せな街づくりを目指して
計画されたものです。お
客様に喜んで頂く方々

工事関係者のご支援ご協
力のほどよろしくお願い

ます」と述べた。

講習会では、吉葉信雄
全国表具内装組合連合会
常務理事を講師に招き、
3年に1回の防火壁材

料の認定表示資格者の登
録更新と建築基準法に基
づくシックハウス対策に
關する講習会を開催した。

講習会では、吉葉信雄
全国表具内装組合連合会
常務理事を講師に招き、
3年に1回の防火壁